

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行
ウエルスナビ株式会社
マネーツリー株式会社

マネーツリー株式会社の株式譲渡に向けた基本合意書締結について

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一、以下 三菱UFJ銀行）および三菱UFJ銀行の連結子会社であるウェルスナビ株式会社（代表取締役 CEO 柴山 和久、以下 ウェルスナビ）ならびにマネーツリー株式会社（代表取締役 ファウンダー チャップマン ポール アシュリー、以下 マネーツリー）は、本日付で、マネーツリーの株式譲渡（以下「本件取引」といいます。）に向け、三社およびマネーツリー経営株主の間で、基本合意書を締結しました。

今後、三菱UFJ銀行、ウェルスナビおよびマネーツリーは、基本合意書の規定に基づき、最終契約の締結およびマネーツリーの全ての株式譲渡の実行を目指して、協議・検討を進めてまいります。

1. マネーツリーの概要・特徴

マネーツリーは、2012年の創業以来、安全・オープンな金融データ基盤を通じて 2,500 以上の金融機関・サービスと接続し、約 120 社のさまざまな金融機関、ERP・会計ソフトウェア会社、フィンテック企業などに対して「Moneytree LINK」の API サービスを通じてデータ提供を行ってまいりました。どのようなアプリのインターフェイスにも柔軟に対応できることや、セキュリティやプライバシーに配慮したサービスであることなどが大きな強みであり、信頼性の高い金融データプラットフォームとして、幅広い業種において採用が拡大しています。

また、個人向けには銀行口座、クレジットカード、電子マネー、マイル・ポイント、証券口座を自動で一括管理する個人資産管理サービス「Moneytree」を提供しており、AI が自動的に支出を分類することで手間なく家計を管理できるほか、大きな支出や有効期限の近いポイントの通知が届くなどの機能を実装しています。

マネーツリーは、複雑な金融機関の様々な情報を効率的かつ正確に収集することのできる技術力の高さや、お客さまの資産情報を守る高いセキュリティの信頼性を背景に、2,500 以上の金融機関・サービスと接続できる数少ない企業です。設立以来約 13 年間にわたりこのプラットフォームを維持・提供し続けており、金融業界全体のデジタル化を技術面および UI・UX デザインから支援する企業として、他の金融機関やフィンテック企業の革新的サービス開発を支えてきました。

2. 資本再編後の戦略の方向性について

MUFG は「世界が進むチカラになる。」をパーソナルとして掲げており、全ての方々にわかりやすく、生涯にわたってお任せいただけるような金融サービスを提供していくため、今回の資本再編が完了した後は以下のように戦略方向性にてお客さまへの価値提供を拡大していきます。マネーツリーは、資本再編後も、これまでと同様にオープン性を重視したテクノロジープラットフォームとして、MUFG 以外の企業・金融機関へも公平なサービス提供を継続していく方針は不変です。

また、MUFG は、マネーツリーが培ってきた信頼性の高い金融データプラットフォームや、お客さまの資産情報を守る高いためのセキュリティ水準を維持・向上し、オープンで公平なサービス提供を継続していくための体制整備を支援します。

(1) デジタルバンク・MAPへの機能実装および豊富なデータ連携による最適提案

本邦のリテール金融を取り巻く環境変化を踏まえ、お客さまのニーズに、より一層迅速かつ的確に対応するために、全く新しいコンセプトのデジタルバンクを2026年度後半を目標に開業いたします。このデジタルバンクの中核機能として、ウェルスナビと三菱UFJ銀行が協働で開発を進めている、生涯にわたりお客さまのお金の悩みを解決する総合アドバイザリー・プラットフォーム・MAP (Money Advisory Platform) を実装する予定です。

MAPは、お客さまのさまざまなデータに基づき、アルゴリズムやAIを通じて最適な提案を行うことを目的としています。マネーツリーは、複数の金融機関やサービスから取得した多様なデータを統合・構造化し、高精度な予測AIモデルを構築する技術に強みがあります。約650万ユーザーの豊富な家計と行動データを、個人を特定しない形で分析・活用することで、モデルの精度と提案内容をさらに高度化し、より一人ひとりに適した価値提供ができると考えています。

今後も、MUFGの商品・サービスにマネーツリーの多様なデータおよび高い技術力を掛け合わせることで、お客さまへの価値提供を最大化してまいります。

(2) 相互送客による顧客基盤の拡大

MUFGはグループ全体で約6,000万のお客さまとお取引を頂いており、これらのお客さまにマネーツリーの使いやすい個人資産管理サービスをご案内するとともに、マネーツリーの約650万人の個人ユーザーに対しては、お客さまの同意をいただいたうえでMUFGグループのサービス提供を進めるなど、相互の顧客基盤拡大にむけた施策を推進していきます。

(3) 法人領域における協働

約1,500行の金融機関とのデータ・アグリゲーションによる、AI審査モデルの高度化や、中小企業のキャッシュフロー管理と財務管理業務を自動化するAI搭載SaaSサービス「Moneytree Business」による、三菱UFJ銀行の中小企業向け融資事業の支援実現をめざします。マネーツリーは既に複数の金融サービス企業との協業実績を有し、キャッシュフローデータを活用した融資判断支援を成長領域として積極的に展開しており、これらの取り組みを通じ、法人領域においても付加価値の高い金融サービスを創出します。

今後は、本件取引の実行に必要な条件についての合意および最終契約の締結を行うことができるよう協議を進め、決定次第、速やかにお知らせいたします。

【当事会社の概要】

① MUFG

名称	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
所在地	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
代表者	代表執行役社長 亀澤 宏規
主な事業内容	傘下子会社およびグループの経営管理ならびにそれに付帯する業務
設立	2001年4月

② 三菱UFJ銀行

名称	株式会社三菱UFJ銀行
所在地	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
代表者	取締役頭取執行役員 半沢 淳一

主な事業内容	金融業およびその他付帯業務
設立	1919年8月

③ウェルスナビ

名称	ウェルスナビ株式会社
所在地	東京都品川区西五反田 8-4-13 五反田JPビルディング 9F
代表者	代表取締役 CEO 柴山和久
主な事業内容	金融商品取引業
設立	2015年4月

④マネーツリー

名称	マネーツリー株式会社
所在地	東京都港区西麻布 3-13-3 カスタリア広尾 2F
代表者	代表取締役 ファウンダー チャップマン ポール アシュリー
主な事業内容	資産管理サービス「Moneytree」、金融データプラットフォーム「Moneytree LINK」および中小企業向けのキャッシュフロー管理SaaS「Moneytree Business」の開発・運営
設立	2012年4月

以上